



平成 25 年 4 月 11 日

会社名 株式会社 ヤマダ 電機

代表者名 代表取締役社長 一宮 忠男

(コード番号 9831 東証第一部)

問合せ先 執行役員 経営企画室 部長 山田寿

(TEL : 027-345-8807)

子会社の通期業績予想の修正ならびに特別損失計上に関するお知らせ

当社子会社である株式会社ベスト電器は、平成 25 年 1 月 11 日に公表した平成 25 年 2 月期通期業績予想数値を別紙のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件による当社通期連結業績予想に関しては、現在精査中であり、影響が生じる場合は、改めてお知らせいたします。

以上



平成 25 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社ベスト電器  
 代表者名 代表取締役社長 小野浩司  
 (コード番号 8175 東証第1部、福証)  
 問 合 せ 先 常務取締役 経営戦略本部長  
 兼海外事業部長 山下 隆  
 (TEL. 092 - 643 - 6851)

通期業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 1 月 11 日に公表いたしました平成 25 年 2 月期通期業績予想数値の修正をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 2 月期通期業績予想の修正について

【連結】 通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	209,493	401	354	▲2,348	▲21.91
今回修正予想 (B)	191,287	▲3,311	▲3,579	▲17,347	▲161.83
増減額 (B - A)	▲18,206	▲3,712	▲3,933	▲14,999	—
増減率 (%)	▲8.7 %	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 24 年 2 月期通期	261,705	2,535	2,009	589	6.55

(注) 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益については、平成 24 年 12 月 13 日発行の普通株式 80,265,500 株を考慮した予想期中平均株式数に基づき算定しております。

【個別】 通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	174,957	410	▲2,897	▲27.03
今回修正予想 (B)	157,317	▲2,974	▲17,550	▲163.72
増減額 (B - A)	▲17,639	▲3,384	▲14,652	—
増減率 (%)	▲10.1	—	—	—
(ご参考) 前期実績 24 年 2 月期通期	223,966	1,791	607	6.75

(注) 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益については、平成 24 年 12 月 13 日発行の普通株式 80,265,500 株を考慮した予想期中平均株式数に基づき算定しております。

## 2. 通期業績予想の修正の理由

(連結業績予想)平成25年2月期の業績につきましては、太陽光発電システムが大きく伸長したものの、家電エコポイント制度および地上デジタル放送移行に伴う需要の反動減などにより、薄型テレビを中心としたAV商品の台数の減少と単価下落が予想以上に大きく、前回発表予想に及ばない見通しとなりました。

また利益面につきましては、前期同様経費削減を行いました、営業利益・経常利益および当期純利益について、前回発表予想を下回る結果となりました。

(個別業績予想)個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載の要因と同様であります。

## 3. 特別損失の計上について (平成24年12月1日～平成25年2月28日)

当社および連結子会社の一部の営業店舗、賃貸用資産に収益性の低下等による減損の兆候が認められたため、翌期の閉鎖予定も勘案し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を特別損失に計上の見込みであります。

また、平成24年7月13日開催の当社取締役会において決議された株式会社ヤマダ電機に対する第三者割当による新株式発行について、平成24年12月13日に払込みが完了し、業務提携に向けて本格的な作業を開始しましたが、これに伴い店舗改装費用、システム統合のために発生した費用等を、資本業務提携関連費用として特別損失に計上する見込みであります。

また、債務超過となっている当社子会社に対する債権について、平成25年2月期の個別決算において、関係会社貸倒引当金繰入額(特別損失)を計上する見込みであります。なお連結業績に与える影響はありません。

第4四半期(平成24年12月1日～平成25年2月28日)に計上する特別損失の内訳  
(単位:百万円)

科目	連結	個別
減損損失	8,029	8,233
資本業務提携関連費用	1,341	1,341
関係会社貸倒引当金繰入額	-	786

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上